

平成22年度入学者選抜
大阪市立大学大学院創造都市研究科
修士課程（冬季募集）特別選抜

筆 答 試 験 問 題

注 意 事 項

- 1 問題冊子は、監督者が「解答始め」の指示をするまで開いてはいけません。
- 2 受験票を机の上(通路側)に出しておいてください。
- 3 問題冊子は、この表紙を含め全部で3枚です。
脱落があった場合は、申し出てください。
- 4 都市ビジネス専攻の受験者は、都市ビジネス専攻筆答試験問題を、都市情報学専攻の受験者は、都市情報学専攻筆答試験問題をそれぞれ選択してください。
異なる専攻の問題を選択することはできません。
- 5 解答用紙には、問題番号、志望専攻・分野名、受験番号、氏名を記載してください。用紙が足りない場合は申し出てください。
- 6 解答は、すべて解答用紙の所定欄に記入してください。
解答以外のことを記入したときは、無効とすることがあります。
- 7 試験開始後 30 分を経過するまでは、原則として退室することはできません。
退室した場合、再入室は認めません。
- 8 監督者が「解答やめ」の指示をしたときは、直ちに解答の作成を終了してください。
- 9 問題冊子及び下書き用紙は、持ち帰ってください。

平成 22 年 2 月 13 日実施

都市ビジネス専攻筆答試験問題（小論文）

以下の設問の中から 1 問を選び論述しなさい。解答用紙には選択した問題の番号を明記すること。

- 1 低価格競争の傾向をどのように理解していますか。
- 2 地域社会活性化のために、いかなる取り組みが必要と考えますか。
- 3 現在、世界的景気後退のなかにあって、インドと中国は高い経済成長を示しています。インドと中国の経済発展を比較して、その異同（異なる側面と同じ側面）について論じなさい。
- 4 多国籍企業とは何かを述べた上で、多国籍企業が進出先経済に及ぼす影響について論じなさい。

平成 22 年 2 月 13 日実施

都市情報学専攻筆答試験問題（小論文）

以下の設問の中から 1 問を選択し、800 字程度で解答しなさい。解答用紙には選択した問題の番号を明記すること。

- 1 都市環境における課題を 1 つ挙げ、その課題を解決するための位置情報・地理情報を活用した情報システムについて論じなさい。
- 2 「Web2.0 技術」、「クラウド環境」などの利用が進んで行く中で、将来の情報システムがあるべき姿について、これらの情報環境の進展を踏まえて、応用分野を 1 つ選び論じなさい。
- 3 WWW(World Wide Web)とは何かを技術面と社会面から詳しく説明しなさい。
- 4 インターネットにおいて、通信の匿名性は保証されるべきだという立場とそうではないという立場がある。自分の立場を選びその理由を論理的に説明しなさい。